

月 日 時刻	7月日(土)14:35				8月18日(土)14:35				9月15日(土)14:30				10月20日(土)14:00				11月17日(土)14:00				12月15(土)			
場所/PH/mj	A				A				A				A 6.9 280				A 7.0 198				A 7.3 186			
気温	32.7				30.5				21.9				23.9				19.5				9.6			
水温													18.0				16.8				12.3			
1 ヨコエビ	○									○						◎					○			
2 ミズムシ(ダンゴムシ型)	○				○					○						○					○			
3 ミズムシ(ボート型)																								
4 サホコカゲロウ																								
5 カクツツビゲラ																								
6 ユスリカ					○								○											
7 ガガンボ													○			○						○		
8 アメンボ																						○		
9 プラナリア	○				○					○														
10 ミミズ																								
11 イトミミズ					○																			
12 ミジンコ																								
14 ハイイロゲンゴロウ																								
15 ガムシ																								
16 ヤゴ(シオカラ等)					○								○			○						○		
17 カワナナ	◎				◎					◎			○			○						○		
18 マルタニシ																								
19 シジミ	○				○					○			○			○						○		
20 サカマキガイ																								
21 ドジョウ	○				○																			
22 クロメダカ																								
23 オイカワ																								
24 アブラハヤ																								
25 スジエビ	○				◎					○			◎			◎						◎		
26 ザリガニ																								
27 サワガニ										○			◎			◎						◎		
28 オタマジャクシ																								
29 カワモズク																						○		
30 アオミドロ	○				◎																			
31 サヤミドロ																								
32 その他										マメシジミ						マメシジミ						マメシジミ		
備考	・水量が多く、川のようにあった。 ・コンクリート壁に着いたアオミドロ状の藻の中に多くのカワナナ稚貝が居た。孵化してくるホタル幼虫の格好の餌になるかもしれない。				ヨコエビ・ドジョウが多く観察されたりして、水門を通して相沢川と直結している影響が現れている。ヨコエビ・サワガニが観られず大きなシジミが採集された。				初めてモクスガニが採集された。体長は18cmほどあり、脱皮直後で水底に張り付くようにじっとしていた。ゲートが閉じられている間に上流側から水路に入り込んできたのであろう。江の島海岸生まれとすれば、長い旅をしてきたのであろう。				常に観察されていたプラナリアが今回は見られなかった。それに反してたくさんスジエビが採集された。また小さなサワガニが5匹採集できた。大きな環境変化があったのだろうか。				今回もプラナリアは採集できなかった。久しぶりに4cmを越す大きさのサワガニが観察された。				水流が弱く、低温でもあり、生物数は少ない。今回もプラナリアが観察できなかった。カワモズクが今年初めて観察された。まさに冬の到来である。			